



由利本荘市立岩城中学校 校報

いわき



第33号 2025.12.12(金)

市授業力向上訪問（授業研究会）

5日（金）に由利本荘市教育委員会から2名の指導主事をお迎えして、国語と英語の授業研究会が行われました。これまで、よりよい授業づくりや子どもたちの学力を高めるために、様々な授業研究会を行ってきましたが、今回の市授業力向上訪問が、今年度最後の授業研究会となりました。生徒の学習に向かう姿勢や意欲的な取組などを見ていただき、これまでの実践の成果を確認する機会ともなりました。



1年生の国語では、「なぜ故事成語が現代まで語り継がれているのか」について話し合い、自分の考えをもつことができました。2年生の英語では、「ユニバーサルデザインの視点から、過ごしやすい岩城中学校について考える」という課題について、自分の考えを英語で伝える活動を行いました。どちらの授業も子どもたちが積極的に学習活動に取り組んだり、真剣に考えたりする様子が見られ、今年度の授業研究会の締めくくりにふさわしい授業でした。今回の授業研究会での課題をもとに、更に授業改善を図り、子どもたちの「学ぶ喜び」を高め、学力の向上につながるよう努めてまいります。

3年放課後学習

11月に入ってから、3年生の希望者が放課後学習に取り組んでいます。基本的には、生徒個々の自主的な学びの場として自学形式で行っています。子どもたちは、自分の進路実現に向けて、問題に真剣に取り組み、苦手から逃げずに粘り強くがんばっているところです。（11/28校報第31号参照）

このような子どもたちのがんばりを学校全体で支援しているところですが、更に充実させるために地域の教員OB（亀田在住の元岩城小校長先生）の方に学習の疑問解決や学力向上のお手伝いをお願いしたところ、快く引き受けくださいました。8日（月）に、その1回目を実施したところです。

子どもたちは、自分たちが小学校にいた頃

の校長先生だということもあり、親しみやすかったためか、積極的に質問したり、学習方法についてアドバイスをもらったりして、大変、有意義な時間となったようです。今後も地域の方々等の力も借りながら、生徒の学習をサポートしていきたいと考えております。



年末の交通安全運動

「年末の交通安全運動」（12/11～12/20）が始まりました。子どもたちの命と安全を守るために、学校・家庭・地域の連携で取り組む大切な機会です。

学校では、登下校の安全や交通ルールについて、特に「安全な道路横断、飛び出しの防止」と「冬期間の自転車利用の禁止」を指導しているところです。道路横断の際には、信号が青であっても周りの状況を確認することや、積雪による歩道の幅の減少と路面凍結を踏まえた安全な歩行について、ご家庭でもお話ししていただき、安全意識の向上に努めるようお願いします。また、事故発生時には、速やかに警察と学校への連絡をお願いします。



交通安全は、日々の積み重ねが命を守る力になります。子どもたちが安全に登下校できるよう、ご協力をお願いいたします。

お知らせ

総合的な学習の時間（LIFE）発表会

17日（水）は、これまで各自がテーマを設定し、総合的な学習の時間に取り組んできた学習成果の発表を行います。

各学年とも環境を題材とした探究課題のもと、調査や体験活動を進めながら、自分の考えや提言をまとめました。この日は、フリー参観日となっており、先にご案内したとおり、13:05～15:15に各教室で発表の様子を参観できます。ぜひ足を運び、子どもたちの学習成果をご覧ください。